雨　季（二）

つげ忠男

凄え雨なんだ
ちょっとした
台風並みだよ
おかげで今ん
とこ五六亭の客は
松っつぁん一人って
とこだ………

あ〜あ
気が伏さ
っちゃう
ねぇ……
あれ〳〵
なんてこったィ
今夜は……

何んとか
ならないのかい
……チョットオ
……
俺にそう
言ったところで
はじまらねぇ
やな……

こっちとらだって、さっきから、あんたのため息ばかり聞いてんだ、ヤンなるぜ……

いいんだよ……帰っちまったって……

はンあれだァ……
まったく……

ガラッ
へえ？

凄え雨でやんの……野郎来たかい？
セイジがよ
ここんとこ見えないねえ……どうすんの、飲んでくのかい？

野郎が来てもよ
俺が捜してたってこたぁ
黙っててくれよな
………
ズラかっちゃうからよ

とっ捕えたら、野郎カタワにしてやんだからよう……じぁあな

ウス馬鹿野郎………
またえらく意気がってたねえ

チンピラのくせしあがってさ………

性質悪くなったねえ……今日びの遊び人は………

フン
変ありやしな
いよ
昔っから……
そうじゃぁ
ねえって……
ああ言ったもん
じゃねえよ……

あんチキ
ショッ
……
思い出し
ちゃうねえ
……

誰だい？
いい人かい？

ばかだねえ……
……………
……………
アッ
しくじったよ
こりゃあ……
あいつの事だね
ピシャッ

お恵ちゃんの
彼氏だった
……………
いけねえや……
ありゃあ、根っから
の悪だった……

あの娘、どう
して惚れ
ちゃった
んだろ
あんな
与太に
さ………

あんな与太だから
惚れたんだろ……
なんてったかねえ
あの男……勝新
太郎にちょっ
と似てた……

ガラ
俺達ゃな
ご法度の裏街道を
歩く稼業なんだぞ
言わばぁ、天下の
嫌われもんだぁ…

イヨッ
おいで
なすっ
た……
なんだい
…………
馬鹿〱
しい……

いきなりごあいさつですね雨ン中やって来たってのに………
頼みゃしません………

駄目なんだよシノさんなんだかやけに気むずかしいんだ今夜は
けっこう………

たとえけとばされたって通いますよ………惚れてんだここのママさんに……
せいぜい通ってもうけさせておくれ……

あれえひどいねミもフタもありゃしない……

だろう………
ひでえ目に遭ってんだ俺も………

ところで
松っつぁん
この頃頭りょう
見えないねえ

それがね
情ねえっての
……………
梅雨時なっと
からっきし意久
地なくしちゃって

若え時分
ハリから落ちて
腰打ってね、それ
が痛むんだと
……………
もう、いい
かげんの年
なんでしょ？
あの人も

ここんとこ
ちょっとした話にも
泣きが入える様に
なっちまって………

何んてん
だかねえ…
もう………

湿っぽいねえ……ぱっと行こうよ……さっき勝新の話、面白そうだったじゃないの

そいつがねまるっきり、いけねえときてる……

よしとくれ………

ハハァ…そうかフーテンのお恵ちゃんか……
………

エート
この店から消え
ちまって、三年
になるかい？
そろ〳〵
もう
四年に
入ってます
…………

なるかねえ
…………
そんなに
…………
あたしの事お
母さんて呼んでねえ
……で少し足りなかっ
ただけに余計可哀想
な気になっちゃって
…………

どう言う素
性の娘か知ら
ないけど気立
ては良かった
ねえ……

あたしにさえ
言わなかった
もの………
フーテンの
お恵ってだ
けで………

あの与太と、そこんとこの露地でよく、こそこそやってたっけ……………

そうなんだよ店へ顔出しちゃ、呼んで金せびってたんだよ………為んなんないからって言って聞かせたんだけど…………

駄目なんだねえ……………女って……

あの事があって
二、三日目かに、何処かへ
行っちゃったんだけど……
あんなに明るかった娘が、
看板の後、店ん中でぼんや
りしてたものねえ
……あん時、訳を
聞いてみるんだった……

ザ

いいよ……聞かしてやるよ……男なんて
みんなろくでなしばかりなんだから………

ほれ見ね言わねえこっちゃねえ…………

後で別の与太に聞いた話だけどね………
あいつのアパートでお恵ちゃんひどい目に遭わされちゃったんだよ

あの日雨でね
お店も休みで
お恵ちゃん、あいつ
に呼ばれてたんだ
ねえ………きっと

そう言えば
あの日、浮き浮きして
たんだよ…………

何処へ？
………って
聞いたら

いいとこ
！
………って
それだけ
言って出てったん
だけど…………

ザッ
ザッ

何すんだい助平！

変な事すっと健ちゃんに言うよ！
バカヤロ奴は承知してんだよ………

なにさ
嘘つき
！

おめでたいよ
おめえは……

いいよ……くれてやらあ………

どっちからだい……さあやってみろ………

どうしたんだよお………

もう
やめにしよ
……ママさん

…………
かなわねえ
…………

どこへ行っち
やったんだろ
…………
あれっきり……

あれ
？

かみ
なり
じゃ
ねえのか
？

…………
ザー

………
ザー

やだねえ……… 人間なんて………

………なんてのか………こう………

そう言って松っつぁんはグイと猪口の酒を流しこむのだが……

44.7.28 完